

Legacy Bridge サービス概要

対象: 経営者・情報システム/DX責任者・業務部門責任者の社内共有用/version v2026.07R-public

1. Legacy Bridgeとは

Legacy Bridgeは、既存基幹を一度に置き換えるのではなく、読み取り専用・最小権限・並行照合から段階的に接続し、AI駆動開発と人による受入判断を組み合わせ、データ活用、業務連携、判断支援へ広げるレガシーシステム接続・近代化サービスです。

対象候補: IBM i / AS/400、COBOL、RPG、VB6、古いERPなどの長期稼働システム。原則として既存アプリケーションコードを変更せずに接続します。接続の可否・方式は、環境・バージョン・権限・接続条件を診断して判定します。

進め方の原則: 読み取り専用から開始/最小権限/並行照合/受入基準を契約前に合意/段階ごとに中止可能/診断成果物は他社発注にも利用可/顧客固有データを他社案件へ流用しない。

2. よくある課題

技術者が見つからない/全面刷新の見積もりが大きすぎる/仕様書がなく誰も触れない/ベテラン退職で判断が失われる。

業種を問わない具体例: 帳票をExcelへ落として再入力/部門間で同じ情報を何度も入力/在庫・契約・顧客・設備・案件を電話やメールで確認/CSV連携を人が監視/夜間バッチを翌朝に目視確認/データがWeb・モバイル・BI・AIから使えない/例外処理が特定の担当者に依存。

3. 接続のしくみ

既存基幹(そのまま動かす)—— 読み取り: 最初から(読み取り専用アカウント・最小権限)/書き込み: 検証後・別合意(承認・幂等性・ロールバック確認後)—— Legacy Bridge接続・検証層(コネクタ/文字コード・データ変換/API/認証・認可/監査ログ/レート制御/データ照合/基幹負荷監視/障害時の遮断/ロールバック)—— 利用先(Web/モバイル/BI/CRM・ERP・会計/ワークフロー/AI検索・判断支援)。

4. AIが行うこと、人が確認すること

AI: ソース・DB・ログ・既存資料の解析/構成図・依存関係・API候補・マッピングの生成/コード・テスト・仕様書・運用文書の生成。

人: 業務上の正解・例外・権限・安全性のレビュー/実データでの一致・性能・負荷・復旧の検証確認/受入基準と本番移行の承認。

AI生成物を無審査で本番へ入れません。AIが業務上の正解を単独で決めません。解析結果・生成コード・テスト・変更履歴は監査可能な形で記録します。

「判断継承」とは、過去データを学習させて自動判断させることではありません。判断に使う項目、根拠、例外、承認条件を構造化し、AIが候補と根拠を提示し、人が承認できる状態を指します。

5. データの扱い

お客様の生のソースコード、業務データ、認証情報、顧客固有の判断ルールを、他社案件へ流用しません。また、外部AI事業者の基盤モデル学習には利用しません。一般化可能な設計・接続・検証パターンを共通資産へ反映する場合は、秘密情報を除去し、契約上の許諾範囲を定め、人がレビューします。顧客専用の検索、推論、追加学習を行う場合は、対象データ、保存期間、処理環境、利用モデル、削除方法を別途合意します。

6. 5つのゲート

- GATE 0 無料適合相談: 無料/30分。対象か対象外かを判定(機密資料は不要)。
- GATE 1 現状・投資判断診断: 80万円/標準5営業日(資料受領とヒアリング完了後起算)。成果物: 比較TCO・残す/包む/置き換える/やめるの判定・リスク台帳・次工程の費用レンジ。
- GATE 2 技術診断: 150～300万円/10～15営業日。接続方式・API候補・セキュリティ条件を確定。
- GATE 3 検証パイロット: 350～800万円/6～8週間。実データで一致・性能・負荷・運用・復旧を実測し、受入基準で判定。
- GATE 4 本番導入・段階拡張: 月額型/一括。検証済みの範囲だけを本番化。

各ゲートに入力・作業・成果物・進む基準・止める基準を置き、どの段階で止めても成果物が残ります。

7. 受入基準(測定項目)

対象期間/照合母数/対象項目/一致率/欠損率/重複率/文字コード変換エラー/平均・95パーセンタイル応答時間/同時接続数/基幹CPU・I/O・バッチへの影響/権限・監査ログ/障害時の遮断/ロールバック試験/不一致原因の分類/本番移行基準/中止基準。根拠のない「100%」は書きません。

8. 料金(税別)

- READ / 参照連携: 初期150万円～+月額40万円～(最低12か月)。最低契約総額630万円～。
- WORKFLOW / 業務連携: 初期300万円～+月額75万円～(最低24か月)。最低契約総額2,100万円～。
- BUYOUT / 一括導入: 1,000万円～+保守月額50万円～(個別契約)。

変動要因: 対象システム数・接続先数・API本数・対象業務数・環境数。

別見積: クラウド利用料・外部ライセンス/現地作業・交通費/夜間・休日対応/標準変更枠を超える変更・追加開発/解約時の移管支援作業。

SLAの定義は契約で個別に定めます。月額サービス型と一括導入型をご用意しています。会計・税務上の処理は、契約内容、貴社方針、専門家の判断により異なります。最低契約総額を先に明示し、範囲の変更・追加は事前見積で合意してから行います。

9. お問い合わせ

30分の無料適合相談(仕様書・機密資料は不要)。メール: info@cet-app.com/Web: cet-app.com/services/legacy-bridge

※ 本資料の効果・期間・対応可否は保証値ではありません。個別環境での可否・価格・期間は、診断と契約条件に基づき確定します。

株式会社CET|info@cet-app.com|本資料の効果・期間・対応可否は保証値ではありません。価格は税別で、正式には診断結果に基づく固定見積もりでご提示します。© 2026 CET Inc.